

仕様書(モノクロ)

1 履行期間

令和4年2月1日から令和8年6月30日

2 仕様等

別紙のとおり

※設置する複写機は新造機(新品機)であること。

3 使用枚数の確認

設置者が使用枚数を毎月確認すること。

4 複写機の設置

複写機の設置は、次のとおりとする。

- ① 設置場所:京都府立医科大学
- ② 複写機の設置は、設置する所属と調整し、履行期間開始日までに行うこと。
- ③ 履行期間開始日まで機器を納品できない場合は、代替機を用意するなど、業務に支障が生じないようにすること(代替機使用中は料金は支払わない。)
- ④ 受注者は、既存複写機を、京都府立医科大学内の京都府公立大学法人(以下「法人」という。)の指定する場所に、受注者の負担で移設すること。
- ⑤ 設置所属から複写機の移設等の依頼があった場合は、原則として同一フロア内は受注者の負担で行い、その他の移設は法人と協議の上、行うこと。

5 複写機の保守

複写機の保守については、次のとおりとする。

- ① 複写機のメンテナンスについては、必ず契約業者が行うこと。ただし、他社に委託する場合は、事前に協議を行うこと。
- ② 法人が常時正常な状態で使用できるように社員を設置場所に派遣して点検、整備を行うこと。
- ③ 複写機が故障した場合は、連絡を受けた当日、社員を派遣して修理に着手し、速やかに正常な態に回復させること。又、その体制を整えていること。
- ④ 受注者の作業は、受注者の営業時間内に行うものとする。
- ⑤ 頻繁に故障が発生し、業務に支障をきたす場合は、法人と十分協議の上、誠実に対応すること。

6 消耗品の提供

消耗品の提供については、次のとおりとする。

- ① ドラム、感光体等の部品は、受注者の技術員の点検又は通知に基づき、画質維持のために受注者が必要と認めた場合は、これを取り替えること。
- ② その他の消耗品については、受注者の巡回又は設置所属の申出によって予備手持ちの量の不足を知ったときは当該消耗品を供給すること。

7 オプションの取り外し等

設置する所属からオプション(自動原稿送り装置等)の取り外しの要望があった場合は、速やか

に対応すること。

その後、元に戻す要望がある時は、設置所属において保管するものとする。

設置時以降のオプションの追加取り付けは、当該オプションの在庫がある場合のみ別途協議するものとする。

8 ハードディスクの提供

契約終了後、秘密保持のため設置所属から複写機のハードディスク又はSSDの提供を求められた場合は、これに応じること。

なお、そのための費用負担については法人と別途協議するものとする。

9 記憶装置の抹消措置

契約終了後、ハードディスク、SSD等の記憶装置(以下「記憶装置という」。)について、物理的又は磁気的な破壊若しくはデータ消去ソフトにより記憶装置の全ての情報を消去し、復元不可能な状態にする措置(以下「抹消措置」という。)を行い、職員の確認を受けた上で引き取るものとする。なお、抹消措置及び引取に要する費用は落札者の負担とする。

また、抹消措置を完了したときは、直ちに抹消措置を実施した日時、場所、担当者の氏名、確認を受けた職員の氏名、記憶装置のシリアル番号、抹消措置前後の画像を含む抹消措置内容を記録した報告書を個別契約相手方に提出すること。

ただし、自動データ消去機能等(以下「消去機能」という。)、抹消措置と同等以上の機能を有する複写機を設置する場合は、複写機に消去機能が作動するよう、受注者があらかじめ複写機の設定を行うとともに、複写機の設置完了後に、その旨の報告書を経理課に提出すること。

10 電気料金

設置所属が複写機を使用するに当たって発生する電気料金については、法人の負担とする。

11 テストコピー及びミスコピーの取扱いについて

複写枚数の算出に際しては、テストコピー(複写機の保守に当たって複写機の点検と調整のために使用した複写をいう。)又はミスコピー(機械の不具合によって発生したものに限る。)に相当するものとして、複写機ごとに1箇月の複写枚数のうち、2%の複写枚数を控除するものとする。

別 紙

月平均使用枚数（予定）

- ・ 55,000枚

仕 様

- ・ 上記月平均使用枚数を履行期間の間使用した場合、十分な耐久性を保持していること
- ・ 型式はコンソール式であること
- ・ デジタル複写機であること
- ・ 手差しトレイを備えていること
- ・ 操作パネルがカラー液晶ディスプレイであること
- ・ ハードディスク内のデータの暗号化・消去等が可能であり、情報漏洩防止に対応していること
- ・ A4連続複写速度が1分当たり75枚以上であること
- ・ コピーサイズは、A3まで対応可能であること
- ・ ファーストコピータイムが3.6秒以内であること
- ・ ウォームアップタイムが30秒以内であること
- ・ 自動両面複写機能を装備していること
- ・ 1パス自動両面原稿送り機能を装備していること
- ・ 集約コピーが可能なこと
- ・ 1,000枚以上給紙可能なトレイを1段以上、550枚以上給紙可能なトレイを3段以上装備し多重手差し可能であること
- ・ 100V、15Aで稼動すること
- ・ 国際エネルギースタープログラムに適合していること
- ・ フィニッシャー
ステープル、丁合、パンチ穴あけ、中とじ製本が可能であること
- ・ プリンター機能
ネットワークに対応していること
10Base-T、100Base-Txに対応していること
メモリー容量が2GB以上であること
ハードディスクまたはSSD容量が150GB以上であること
- ・ スキャナー機能
ネットワークに対応していること
フルカラースキャナ機能を有していること
スキャナした文書をUSBメモリーまたはSDカードへ直接保存できること
(メディアスロット搭載)
- ・ FAX機能
ファクシミリ電送時間が3秒以内であること